

住み慣れた地域や自宅で豊かに暮らし続けるための
交流・支え合いの居場所づくり



発行: 向こう三軒両隣@くにたち
発行人代表: 新井和雄
〒186-0002 国立市東 2-27-11
電話 042-572-9786
FAX 042-576-4641

東2丁目の寄贈地の活用はどうなっているの？

東2丁目の寄贈地への小規模多機能型居宅介護事業所の設置と、地域交流スペース併設の計画について、国立市による2回目の近隣住民説明会が開催されたのは2014年（平成26年）の3月末でした。

2015年（平成27年）3月に策定された「第6期国立市介護保険事業計画」に、「市に対して寄贈された土地に小規模多機能型居宅介護事業所を整備していくこととする」という記載がありますが、具体的な日程等は不明です。

そこで、市の健康福祉部 高齢者支援課を訪れて現状について確認してきました。（詳細は、下記の「（仮称）ふらっとカフェ」でご報告いたします。ご近所でお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

お気軽にお立ち寄りください ～「（仮称）ふらっとカフェ」～



詳細は次ページ

「住み慣れた国立でずっと暮らしたい」というテーマで不定期に開催してきた懇談会を発展させる形で、誰もが気軽に立ち寄れる居場所「（仮称）ふらっとカフェ」を始めます。6、7、8月の第一日曜日の午後、ふらっと立ち寄ってみてください！



※「くにたち安立」東脇の電信柱右手の道に入って、突き当たりのえんじ色のドアをお入りください。

日時：6月5日、7月3日、8月7日（日）午後2時～4時
場所：くにたち安立（東2丁目18-2）
当日の連絡先：070-5011-5883（原田）



「(仮称)ふらっとカフェ」とは？

(誰もが気軽に立ち寄れる地域の居場所をめざします)

- ・ これまで出された意見に「一緒にお茶をする、話をする」という共通項がありました。
→そこで、お飲み物を提供したいと思います(コーヒー、紅茶いずれも一杯100円)。
- ・ 「気軽に介護や子育ての話ができ、顔つなぎをしてもらえる」という意見もありました。
→スタッフは、在宅介護や療養の学びに取り組んで来たリタイア層や、仕事とのバランスをはかってきた子育て層など、気軽に相談相手になれる顔ぶれが揃っています。
- ・ 子ども達から「自分たちでも居られる場所」という希望もありました。
→子どもの居場所に携わっているスタッフもいますので、ホッとできる場をつくります。

(これまでの経緯)

2013年1月： 東2丁目の寄贈地に小規模多機能型居宅介護事業所を設置する計画に対し、地域の人たちが集える「多世代交流スペース」を設ける提案を市に提出。

2014年4月： 第1回懇談会を実施。一緒に事例見学をした方から、市の近隣住民説明会に参加できず寄贈地がどうなるのか知りたいと思って参加された方まで、様々な立場の方々と、それぞれの思いを話し合うことができました。

2014年9月： 「お茶をしながらお話し会」を第3回懇談会にて実施。
遺贈者の「住民同士の交流の場に」という想いを再認識しました。



(仮称)ふらっとカフェのイメージ(2015年11月のクラフト体験)

メールのあて先はこちらまで

mukou3ken@gmail.com

活動情報はブログをご覧ください

<http://mukou3ken.seesaa.net/>